

パークゴルフ場の管理運営委託業務仕様書

- 1 上富良野町パークゴルフ場の管理及び運営に関する業務は、この仕様に基づき実施するものとする。
- 2 この要綱は、業務処理の概要を示すものであるが、この要綱に定めのない事項であっても、契約金額の範囲内において実施するものとする。
- 3 開設期間は、毎年4月29日から11月3日までとし、融雪の状況によっては上富良野町教育委員会(以下、委員会という。)と協議をする。
定休日は定めないが、天候の状況(荒天、台風、雷等)により、一時使用を中止することがある。
- 4 開設時間は、午前6時00分から日没までを基本とするが、利用者の状況に応じて、時季により変更することができる。受付の終了時間は、コース終了時間の1時間前とする。
- 5 受付には、1名以上の従事者を配置して受付事務を行なう。
- 6 作業員及び受付事務員は、清潔な服装を着用し、名札をつけて勤務することとし、来客、問い合わせ等に対する態度及び言動に充分留意するとともに事故防止に努めるものとする。
- 7 管理運営業務の内容
 - ・施設管理作業員の主な業務
 - ア オープン前には、樹木・表示板・ベンチ・大型東屋の冬囲いの取り外しを行なう。
コース内にスタート台・ホールカップ・フラッグ・バンカーレーキ・防球ネット・灰皿等の設置を行なう。
 - ウ 芝の維持管理作業として、芝刈り・施肥・散水・除草・目土散布・防除等を行なう。
 - エ コース内の樹木・花壇の植栽・剪定及び花壇の草取りを行なう。
 - オ 物置の機械器具等の整理整頓と大型東屋の清掃及び使用する機械・工具等の始業点検をし、使用後は整備を行なう。
 - カ 作業日誌を作成し、保管を行なう。
 - キ クローズ後には、樹木・表示板・ベンチ・大型東屋の冬囲いを行なう。
コース内にスタート台・ホールカップ・フラッグ・バンカーレーキ・防球ネット・灰皿等の格納を行なう。
 - ケ 冬期間、建物屋根の雪降ろしを行なう。
 - コ 積雪の状況により、コースに融雪剤の散布を行なう。
 - サ その他、施設の維持管理に必要な業務を行なう。
 - ・受付事務員の主な業務
 - ア 管理棟の維持管理を行なう。
 - イ 利用者の受付け業務を行なう。
 - ウ シーズン券の販売事務を行なう。
 - エ 利用料金の徴収及び利用料金の免除事務を行なう。
 - オ 利用人員集計表と利用料金集計表を作成し、保管を行なう。
 - キ その他、受付事務に必要な業務を行なう。

上富良野町パークゴルフ場芝維持管理仕様書

パークゴルフ場は、常に良好な状態に保ち、来場者が楽しくプレーできる施設づくりを行なう。

- 1 刈込み（芝の分けつ促進して、芝密度を高め芝の節間を短くする。）
 - ・芝の刈込み高さ
 - ・春、夏、秋 グリーン 2 cm、ラフ 10 cm、フェアウェイ 3 cm
 - ・10月から グリーン 2 cm、ラフとフェアウェイ 3 cm
 - ・芝の刈込みは、5月から10月まで成長するのでグリーンとフェアウェイは2日に1回は刈込みをする。
 - ・ラフは、1週間に1度以上は刈込みをする。
 - ・特に、6から8月は生育が旺盛なので刈込み回数を増やす。
 - ・刈り取った芝は、除去し集積処理をする。
 - ・芝が雨などで濡れているときは、刈込みは極力やめる。
 - ・草刈機械の刃が切れなくなると、切り口が乱雑になり見栄えも悪くなり病気にもなりやすいので、刈り刃を研磨して良好な状態で刈り取りをする。
 - ・降雪前には、雪腐れ予防のため芝を短く刈り込みをする。
- 2 目土かけ（芝面の凹凸を無くして、新芽が成長しやすい環境を作る。）
 - ・目土を散布して、レーキなどで芝の根元にすり込むようにする。
 - ・目土掛けは、必ず芝を刈り込んだ後で作業をする。
- 3 施肥の仕方（葉の成長や根の張りをよくし、芝の密度を高める。）
 - ・芝の状態を見て、少量づつ適期に平均に散布し肥料やけに注意をして施肥する。
 - ・高度化成肥料は1㎡あたり約30グラム、普通化成肥料と有機肥料は1㎡あたり約50グラムを目安として施肥します。
 - ・肥料散布の準備作業は、芝生の外で行う。
- 4 除草（雑草の繁殖は、芝生を退化させる。）
 - ・クローバー、タンポポ、大王など雑草を発見した場合は、フォークなどで抜き取る。
 - ・除草剤を散布する場合は、薬品の説明に従い用法容量等に注意して適切に使用する。
 - ・除草剤を使用した場合は、利用者に知らせて安全に配慮する。
- 5 水やり（生育期には、多くの水を必要とする。）
 - ・水やりを頻繁に行なうと、地表近くで水を吸収することとなり根浅になり干ばつなどに耐えられなくなり枯れてしまうので、水のやりすぎに注意をする。
 - ・降水がなく、高温が続くときには、土も高温になっているので水をやるとお湯になってしまうので極力控えることとし、日の出前か日没後の土が冷えたときに行なう。
- 6 芝生がはげてくる場合
 - ・人が歩く場所は決まってくるので、状況を見てプランターを置くなど同じ場所を通らないように処置をする。
 - ・完全に芝が刈れた場合は、種を蒔くか張り芝をして補修をする。